

平成24年8月6日

平成24年度 燧灘カタクチイワシ卵稚仔調査 (第8回 8月上旬分)

香川県水産試験場 環境資源部門(山本)
TEL 087-843-6511/ FAX 087-841-8133

○カタクチイワシ卵の出現状況

前回より増加したが、前年および平年(39.5個/曳網)より少なかった。

前年	平成23年8月2日	(7点の平均)	168.9 個
前回	平成24年7月19日	(17点の平均)	6.8 個
今回	平成24年8月2日	(7点の平均)	28.3 個

○カタクチイワシ稚仔魚の出現状況

前回より増加したが、前年および平年(18.6個/曳網)より大幅に少なかった。

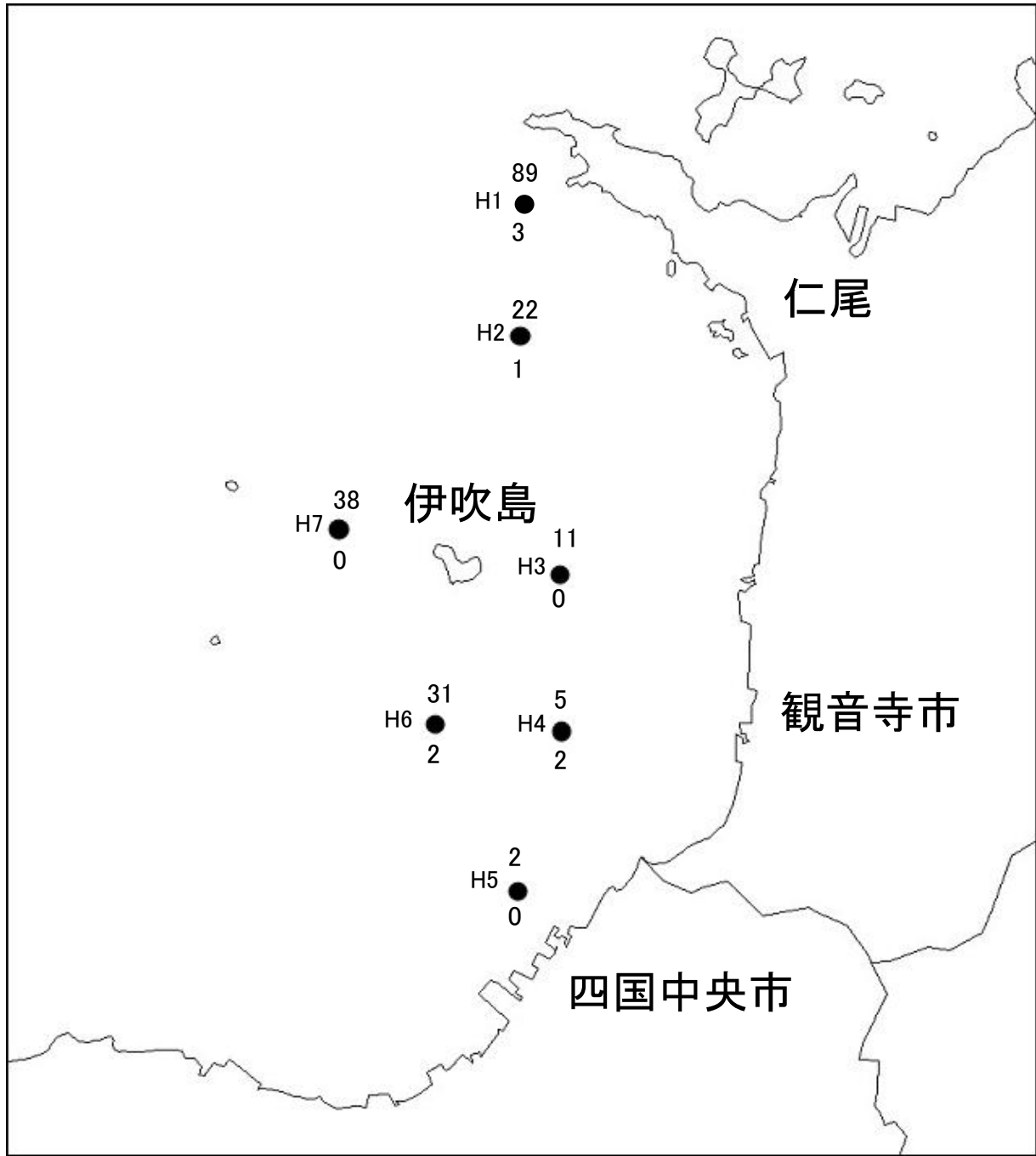
前年	平成23年8月2日	(7点の平均)	116.4 尾
前回	平成24年7月19日	(17点の平均)	0.1 尾
今回	平成24年8月2日	(7点の平均)	1.1 尾

○プランクトン調査

優占種は、すべての点でミジンコ類(枝角類)とノクテルカ(夜光虫)であった。餌として重要なカイアシ類の量は前年より少ないものの、平年より多かった。

次回の調査は8月16日(木)に実施予定。

カタクチイワシ卵稚仔採集状況(8.2)

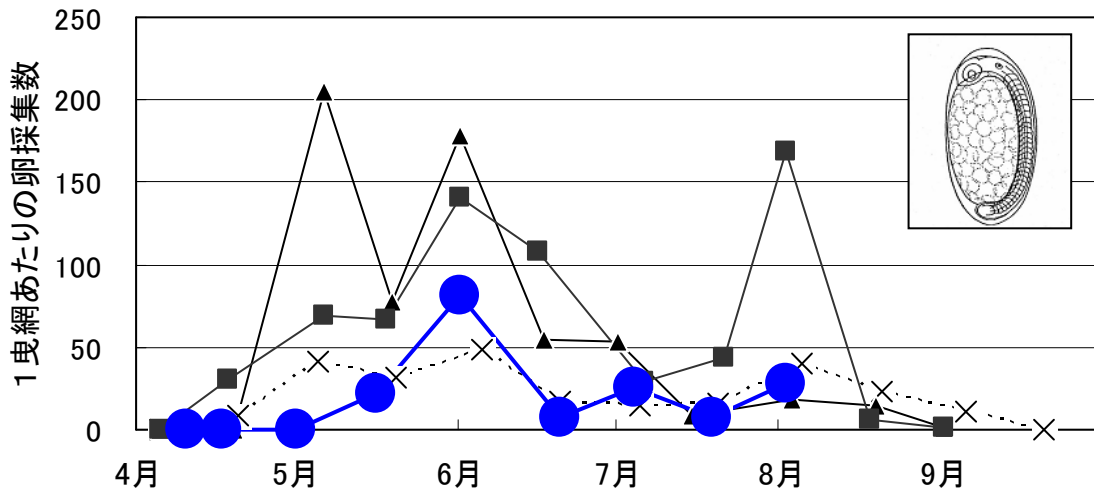


●の上側がカタクチイワシ卵数,
下側がカタクチイワシ稚仔魚を
示す。いずれも1曳網当たりの数

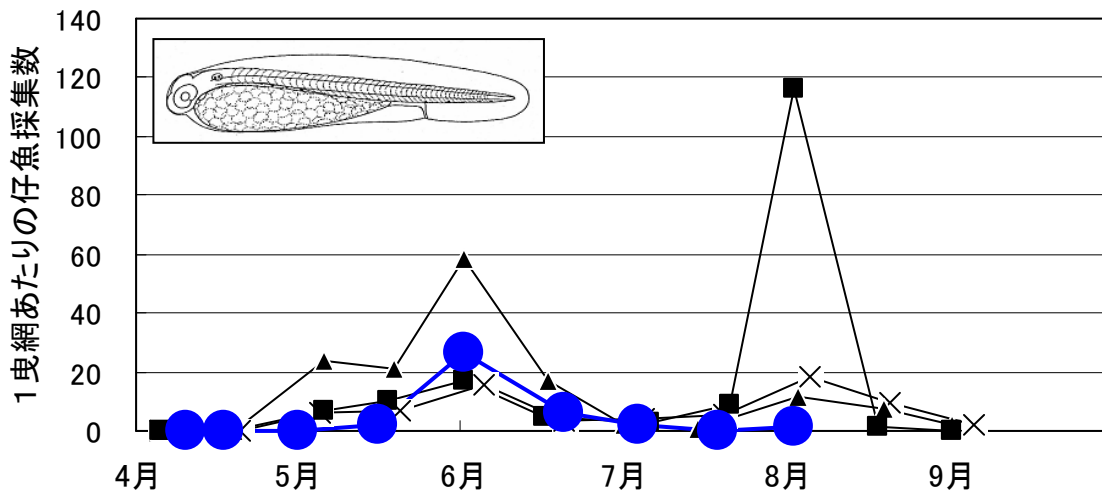
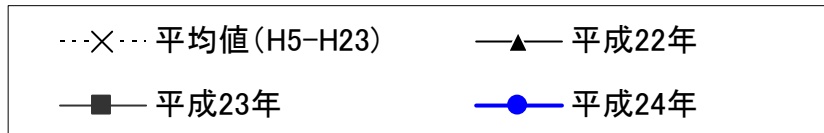
21 ← 卵数



5 ← 稚仔数



燧灘におけるカタクチイワシの卵出現状況



燧灘におけるカタクチイワシの仔魚出現状況

